

- 問1 世界地図において北緯40度の緯線上を、朝鮮半島から東に向かって進んだ場合、中国の黄河を通過した次に現れる、日本の東北地方を南北に流れる一級河川の名前として正しいものを次の中から選びなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 信濃川 | 2. 北上川 | 3. 石狩川 | 4. 筑後川 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問2 岩手県の伝統的工芸品である南部鉄器について、その生産地や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---|
| 1. 弘前市を中心に生産され、何層にも塗り重ねられた漆の模様が特徴である。 | 2. 盛岡市や奥州市で生産され、鉄瓶や茶道具などの日用品として広く知られている。 | 3. 会津若松市で生産され、金粉や銀粉で装飾を施す蒔絵の技法が有名である。 | 4. 天童市で生産され、良質なツゲの木を加工して作られる駒が全国的なシェアを誇る。 |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---|
- 問3 東北地方の稲作において、気候特性と農業技術の適応について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 広大な平野を活かして、夏と冬で異なる作物を作る二毛作が全域で普及しており、米の銘柄化は進んでいない。 | 2. 冷害対策として、全ての水田を温室のような施設栽培に切り替えることで、高級な銘柄米を安定供給する体制を築いた。 | 3. 夏の低温被害である冷害を避けるため、品種改良によって耐冷性と食味を両立させた銘柄米の生産に力を入れている。 | 4. 日本海側では「やませ」の影響による干ばつが多いため、干拓地を利用した大規模な灌漑施設による銘柄米作りが行われている。 |
|---|---|--|---|
- 問4 東北地方の地域構成について述べた次の文のうち、青森県の特徴として正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 東北地方で最も面積が広く、県庁所在地は盛岡市である。 | 2. 東北地方の南部に位置し、猪苗代湖などの湖沼がみられる。 | 3. 東北地方の最北端に位置し、県庁所在地は青森市である。 | 4. 東北地方の太平洋側に位置し、気仙沼港などの重要な漁港がある。 |
|-------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
- 問5 日本列島の西側に位置する日本海において、南の低緯度側から北へ向かって秋田県沖などを流れる暖流の名称として正しいものを選択肢から選びなさい。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|---------|-------------|
| 1. リマン海流 | 2. 日本海流（黒潮） | 3. 対馬海流 | 4. 千島海流（親潮） |
|----------|-------------|---------|-------------|
- 問6 岩手県盛岡市などの統計において、1993年や2003年には7月・8月の平均気温が摂氏20度を下回るほど低くなり、これに伴って米の収穫量が平年の半分以上まで激減したことが記録されています。このような深刻な冷害を引き起こした気象現象の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 夏にオホーツク海側から吹き込む、冷たく湿った北東の風の影響 | 2. 夏に山を越えて吹き下ろす、高温で乾燥した風の影響 | 3. 夏に南方の海洋から吹き込む、高温で湿った南東の季節風の影響 | 4. 冬に日本海側から山を越えて太平洋側に吹く、乾燥した北西の風の影響 |
|----------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
- 問7 果樹の生産統計において、ももの収穫量が山梨県に次いで全国2位であり、東北地方を代表する産地となっている県はどこですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 秋田県 | 2. 福島県 | 3. 長野県 | 4. 山形県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 東北地方北部の地図において、青森県と秋田県の境に位置する地域が示されている。この地域にある山地の特徴として最も適切なものはどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. スギの人工林が広がり、「秋田杉」や「青森ヒバ」の産地として林業が盛んに行われている。 | 2. 冬には流水が接岸し、海と陸の独自の生態系を持つことから世界自然遺産に登録されている。 | 3. 東北地方の中央を南北に走り、日本の背骨とも呼ばれる山脈として気候の境界線となっている。 | 4. 人為的な影響をほとんど受けていない世界最大級のブナの天然林が分布し、世界自然遺産に登録されている。 |
|---|---|--|--|
- 問9 東北地方において地熱発電が盛んに行われている理由として、地理的な背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 三陸海岸などのリアス海岸において、潮の満ち引きによるエネルギーを活用できるため | 2. 北上川や最上川などの急流河川が多く、水流の落差を利用した発電に適しているため | 3. 奥羽山脈などに火山が多く分布し、地下の熱エネルギーを利用しやすいため | 4. 偏西風が安定して吹くため、大規模な風車を設置して効率的に発電できるため |
|--|---|---------------------------------------|--|
- 問10 ある県の産業統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり約90人と低く、農業産出額（約1,732億円）のうち米の占める割合が約61%と極めて高いというデータがあります。この県で生産されている「あきたこまち」のような、産地や品質を保証して販売される米の名称を何といいますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 銘柄米 | 4. 伝統野菜 |
|---------|---------|--------|---------|
- 問11 三内丸山遺跡周辺の土地利用の変化について、1980年代後半と2020年代の状況を比較した記述として、地理的・歴史的な背景から考察して最も適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 遺跡の全域が工業地域として再開発され、かつての集落跡はすべてコンクリートで覆われた。 | 2. 遺跡の西側に新幹線などの高速鉄道網が整備されたことで、広域的な交通の利便性が向上した。 | 3. 周辺の農地がすべて宅地造成され、遺跡は大規模な新興住宅団地の中に埋没した。 | 4. 遺跡の西側を流れる河川を大規模に埋め立て、国際的な貿易港が建設された。 |
|---|--|--|--|
- 問12 東北地方において、漆器やこけしなどの伝統的工芸品が、山間部を中心とした地域で古くから発展してきた背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 広大な平野部において、一年中農業に専念する専業農家が、自給自足の生活を豊かにするための趣味として制作したため。 | 2. 夏季の涼涼な気候を活かし、農作業の合間に大規模な工業団地を形成して、製品を効率的に大量生産したため。 | 3. 都市部の商人たちが、冬場の寒冷な気候が漆の乾燥に適していることに注目し、農閑期の労働力を安く雇い入れたため。 | 4. 雪の影響で農作業が困難になる冬の期間に、農家が貴重な現金収入を得るための副業として生産に取り組んだため。 |
|--|---|---|---|
- 問13 日本の各地方における農業産出額の内訳を比較した際、関東地方や近畿地方では野菜の割合が相対的に高いのに対し、ある地方では米の割合が32%を超えて三地域の中で最も高くなっています。あきたこまちなどの産地銘柄米の生産が盛んな、この地方の名称として正しいものを選択してください。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 関東地方 | 2. 九州地方 | 3. 近畿地方 | 4. 東北地方 |
|---------|---------|---------|---------|